

# こころのシリーズ 「虐待を受けた子どものこころの支援」 実施要項

(テーマ：子どものこころの傷を理解した支援/トラウマインフォームド・ケア)

## 1 目的

虐待を受けた子どもは心身ともに大きな影響をうけるため、「こころのシリーズ」として核となるテーマを追求していく。ここでは、行動上の問題として表面化されるトラウマ反応や症状を理解することを取りあげる。

子ども虐待事例の評価において重要なトラウマの広範囲な影響と回復の課程を理解し、トラウマ症状やそのサインに気づき、適切な支援を行うためのアセスメントとともに、トラウマインフォームド・ケアにより初期の段階で子どものこころの回復力を支えるアプローチを学び、虐待を受けた子どものこころの支援に携わる者の資質の向上を図る。

## 2 対象

①日々子ども虐待に関わる者、②メンタルヘルスに関わる者、③子どもの生活と環境を調整する者  
 機関：児童相談所、児童福祉施設（児童心理治療施設、障害児施設、母子生活支援施設、保育所を含む）、市区町村、教育機関、医療機関、警察・司法等  
 職種：心理職、ケアワーカー、里親、社会福祉職、施設職員、教員、スクールカウンセラー、医師、保健師、看護師、保育士、弁護士等 ※常勤・非常勤を問わない。

## 3 定員 50名

## 4 期間 2021年（令和3年）1月13日（水）～1月15日（金）（3日間）

## 5 内容

	時間	科 目	講 師	内 容
1 日 目 午 後	13:00	【開会式】		開会挨拶 オリエンテーション
	13:15			
	13:15	【講義1】 虐待を受けた子どものこころの理解 ートラウマの視点からー	亀岡智美 (兵庫県こころのケアセンター)	虐待が子どもの心身に与える影響と、特にトラウマの理解を深め、トラウマ症状やそのサインに気づき、子どものこころのアセスメントを行い、適切に支援する意義を考察する。
	15:15			
	15:30	【講義2】 行動に見る子どものトラウマ	中村有生 (清水ヶ丘学園)	虐待を受けた子どものトラウマ症状としての問題行動を理解し、コントロールしていく力を育てる支援について学ぶ。
17:00				
17:00	【振り返り】	—	本日の研修から得られたことについて振り返る。	
17:10				
2 日 目 午 前	9:30	【センターからの 情報提供】		当センターの研修等について最新情報を案内する。
	9:45			
	9:45	【講義3】 子ども虐待と脳の発達	(調整中)	虐待を受けた子どもの脳の研究を通じて、虐待による脳の「傷」と、その傷をどうやって治していくかについて理解する。
11:45				
2 日 目 午 後	12:45	【実践報告】 児童相談所におけるトラウマインフォームド・ケアの実際	島ゆみ（大阪府吹田子ども家庭センター） (調整中)	虐待によるトラウマと結果としての PTSD の評価の実際から、トラウマインフォームド・ケアの視点に基づく適切な支援について理解を深める。
	14:30			
	14:45	【演習】 トラウマインフォームド・ケアの実際	野坂祐子 (大阪大学大学院)	トラウマインフォームド・ケアは、実際に子どもにどのようにアプローチするのか、感情調節等のワークを通じて体験的に学ぶ。
	17:00			
	17:00	【振り返り】	—	本日の研修から得られたことについて振り返る。
17:10				

	時間	科目	講師	内容
3 日 目 午 前	9:30	【講義4】 乳幼児期のトラウマと養 育者のトラウマの影響	渡邊久子 (LIFE DEVELOPMENT CENTER 渡邊醫院)	虐待を受けたトラウマに気づかないまま養育 者となった場合の子育てと、子どもへの影響 と、乳幼児期のトラウマについて、理解を深め る。
	11:30			
3 日 目 午 後	12:30	【講義5】 トラウマと発達障害	酒井佐枝子 (大阪大学大学院)	子ども虐待の影響によるトラウマ症状が潜ん でいることを学ぶとともに、発達障害との重 複など複雑な状態像について、適切な対応の 理解を深める。
	14:00			
	14:15	【講義6】 虐待を受けた子どもの、 生活の中での回復	井上 真 (横浜いずみ学園)	生活の中で、子どものトラウマに気づき、ケア し、安全・安心な生活の場を作っていくこと は、子どもの回復に欠かせない上に、支援者に とっても有意義であることを理解する。
	15:30			
	15:30	【振り返り】	—	本日の研修から得られたことについて振り返 る。
15:40				
15:40	【閉会式】		閉会挨拶 アンケート記入、事務連絡	
15:55				

6 費用 資料代 2,000円

7 申込期限 **2020年(令和2年)11月13日(金)～11月30日(月)**です。

8 申込方法

※申込にあたっては、経験年数等の受講要件を確認の上、所属されている機関・施設の長の承認を得てください。

西日本こども研修センターあかしのホームページ (<https://akashi-nkkc.jp/>) の「研修受講申込」の一覧のうち、  
こころのシリーズ「虐待を受けた子どものこころの支援」の「詳細」から申込フォームに必要事項を入力してくだ  
さい。

※本研修は機関対象研修となっております。「詳細」を開くには「ログイン」してください。

※西日本こども研修センターあかし 機関対象研修 ログインパスワード shigosen

**【注意】 申込フォームに入力後に確認画面が開きます。ご確認の上、ページ下部の「送信する」をクリック**

**して申し込んでください。その後に確認メールを送信します。確認メールが届いていない場合**

**は受付が完了していませんので、当センターまでお問い合わせください。**

9 個人情報の取扱い

登録された個人情報は、当センターが行う、申込者との連絡、研修参加者に配布する参加者名簿の作成、業務  
統計、情報発信に使用します。それ以外の用途には、使用いたしません。

< 問合せ先 >

西日本こども研修センターあかし (平日 AM8:55～PM5:40)

〒674-0068 兵庫県明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7

TEL078-920-9675

FAX078-920-9671

Mail: [info@akashi-nkkc.jp](mailto:info@akashi-nkkc.jp)

【担当】 和仁(わに)・井上

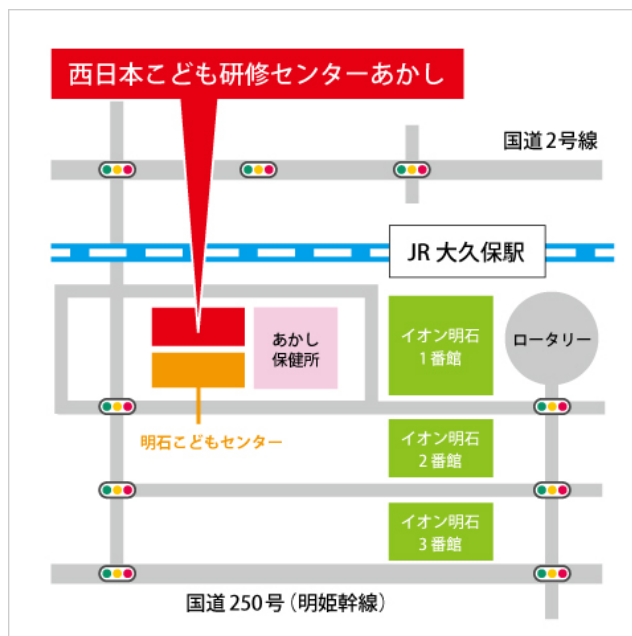
## 【研修会場】

西日本こども研修センターあかし

〒674-0068 兵庫県明石市大久保町ゆりのき通1-4-7

(詳細は当センターホームページアクセスページにてご確認ください。)

URL <https://akashi-nkcc.jp/access/>



電車でお越しの方の場合

○大阪方面からのアクセス（電車）

JR 山陽本線大阪駅から（新快速乗車の場合）西明石駅にて各駅停車に乗り換え JR 大久保駅下車。（約52分）

※JR 神戸線と表記される場合もあります。

※大阪駅から快速電車の場合、乗り換えなしで大久保駅に停車します。（約1時間強）

○東京方面からのアクセス（新幹線）

JR 新幹線東京駅から西明石駅まで約3時間5分（東京駅からのぞみ乗車、新大阪駅でひかりに乗り換えの場合）

西明石駅から各駅停車に乗り換え、JR 大久保駅まで約3分

○中国・九州方面からのアクセス（新幹線）

JR 新幹線博多駅から姫路駅まで約2時間5分

姫路駅から新快速電車に乗りし、加古川駅で各駅停車に乗り換え、JR 大久保駅まで約26分

飛行機でお越しの方の場合

### 【神戸空港の場合】

神戸新交通ポートアイランド線 神戸空港駅から三宮駅（神戸新交通）まで約20分。

JR 山陽本線三ノ宮駅から新快速電車に乗りし、西明石駅にて各駅停車に乗り換え JR 大久保駅下車（約40分）

### 【伊丹空港の場合】

空港リムジンバスのりば3（阪神バス・空港リムジンバス、伊丹空港バス）から乗車し、神戸三宮駅で下車（約40分）

JR 山陽本線 JR 三ノ宮駅から快速電車に乗りし、JR 大久保駅下車（約35分）

※新快速は JR 大久保駅に停車しません。